

# 糖尿病の検査

《HbA1c》

血糖のコントロール指標のひとつにHbA1cがあります。  
HbA1cは過去1～2か月間の血糖の平均値を反映します。



正常値は4.7～6.2%  
6.5%以上は糖尿病

# HbA1cのイメージの仕方



HbA1c値に30を加えて、その数値を体温に置き換えるとイメージしやすくなります？

HbA1c値 6%  
7%

→体温36°C台は平熱

→体温37°C台は微熱傾向

もう少し下げるように薬物治療を検討

9~10%

→体温が39~40°C台の発熱に相当  
治療の変更や入院も検討。





# 血糖コントロール目標<sup>注4)</sup>

目標	血糖正常化を目指す際の目標 <sup>注1</sup>	合併症予防のための目標 <sup>注2</sup>	治療強化が困難な際の目標 <sup>注3</sup>
HbA1c (%)	6.0%未満	<b>7.0%未満</b>	8.0%未満

注1) 適切な食事療法や運動療法だけで達成可能な場合、または薬物療法中でも低血糖などの副作用なく達成可能な場合の目標とする。

注2) 合併症予防の観点からHbA1cの目標を7%とする。対応する血糖値としては、空腹時血糖値130mg/dl未満、食後2時間値180mg/dl未満をおおよその目安とする。

注3) 低血糖などの副作用、その他の理由で治療の強化が難しい場合の目標とする。

注4) いずれも成人に対しての目標値であり、また妊娠例は除くものとする。